

# 四日市 子ども食堂 55 新聞



10月9日  
子ども食堂55

昨日は、すごい人数でごった返す！  
スタッフみんなで、あわあわしながら 何とかご飯も足りて良かったー！

毎年、秋に四日市小古曽のうお芳さんから骨抜き加工した秋刀魚を提供して頂きます！今回も蒲焼にー！  
子ども達が大好きなんです

そして！四日市のミナミ産業さんから提供頂きました、豆乳を使って万来鍋で豆腐をつくりました！！  
子ども達と、にがりを入れて 蒸しあげ豆腐を作る！みんな興味深々で出来立て豆腐の大豆を味わいました！大好評です！

名張市の奥田さんのシシ肉は、ほんまに美味しいのです。  
それで昨日は豚汁ならぬシシ汁をみんなで頬張りました。  
子ども達の笑顔が見たいと今回のテーマはハロウィン！  
作って頂いた飾り巻き寿司は、小人の時間のまきこさん！忙しいのに本当にありがとうございます！

## ★ 子ども食堂とは？

家庭の事情により、毎日お腹いっぱい食事が取れない子どもや、一人で食事をとらなければならない子どもが、気軽に来ることのできる食堂です。

現在、6人に一人の子どもが貧困であったり、ひとり親家庭の二世帯に一世帯が貧困と言われています。  
そのうち、生活保護を受給している世帯は数パーセント、正社員で働いている方は半数にも満たないそうです。

そんな中、私たちのできることを考えて、月に一度、子ども食堂を開催しています。  
定員があるため、申し込みいただいた全ての方に来ていただくことができないのが現状です。  
優先順位も難しく、お断りすることが心苦しい限りです。

こんだて

- ごはん ● 奥田さんのシシ肉汁 ● うお芳さんの秋刀魚の蒲焼
- ミナミ産業さんの出来立て豆腐 ● ころころじゃがいもの肉じゃが

沢山の方々に支えられ  
今回も楽しく開催させていただいたことを感謝いたします。

ご支援頂きました 松岡建設様、明治安田生命四日市支社様、サノテック様、尾高弁護士様、有限会社ライズ様、office MOCO 様ありがとうございます！

みんなで食べると 美味しいね☆



子ども食堂に来た全ての方が、

- ・ここに来たら、みんなとごはん食べられる。
- ・子育ての悩みや、将来の不安などを相談できる人が見つかった。など、ささいなことでもプラスの力になればと願っております。

日々の生活や経済的な悩みなど、簡単に解決できることではないかもしれませんが。

私たちが力になれることなんて、たいしたことではないかもしれませんが。

ですが、来てくれた方の、心の休憩場所になればいいな、と感じながら、サポーター一同お待ちしております！

また、地域のコミュニティカフェとして、長く、広く続けていきたいと思っています。